

# 水源の状況と天候の見通し

(1月～3月)

1	東海地方の天候（12月） .....	1
2	ダム地点の降水量（12月） .....	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（1月～3月） .....	4

令和2年1月7日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

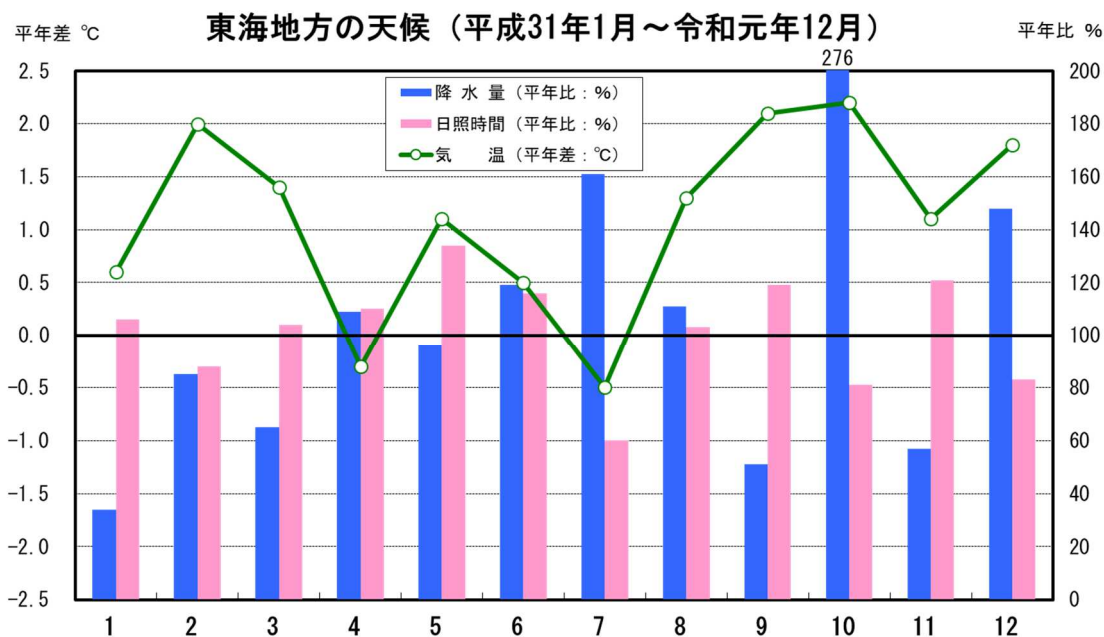
<http://www.aitoyo.or.jp/>

## 1 東海地方の天候(12月)

冬型の気圧配置が続かず、低気圧や前線が本州の南と日本の北を通過することが多かったため、天気は数日の周期で変わり、日照時間はかなり少なくなりました。気温は、上旬に大陸からの寒気が日本付近に流れ込んだため寒気の影響を受けた時期もありましたが、その後は寒気の影響を受けにくく、低気圧に向かって南からの暖かい空気がたびたび流れ込んだため、月平均気温はかなり高くなりました。

月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「多い」、月間日照時間は「かなり少ない」となりました。

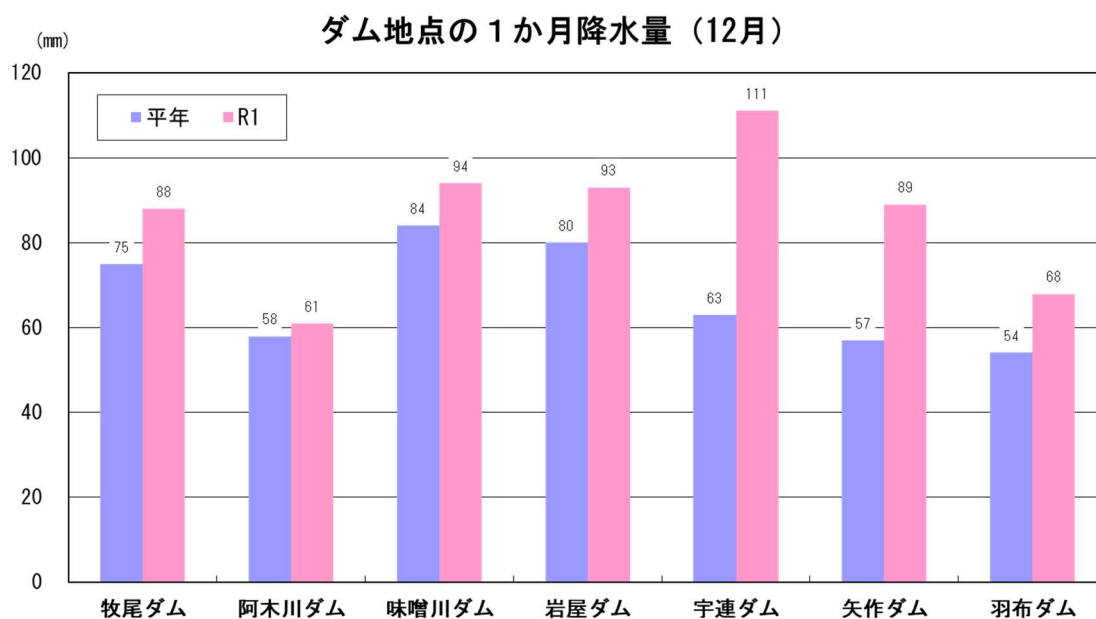
(名古屋地方気象台 令和2年1月6日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

## 2 ダム地点の降水量(12月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平成比128%となりました。



### 3 水源の状況と天候の見通し

#### (1) 水源の状況

令和元年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。  
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索  
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

#### 木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R1. 12. 31

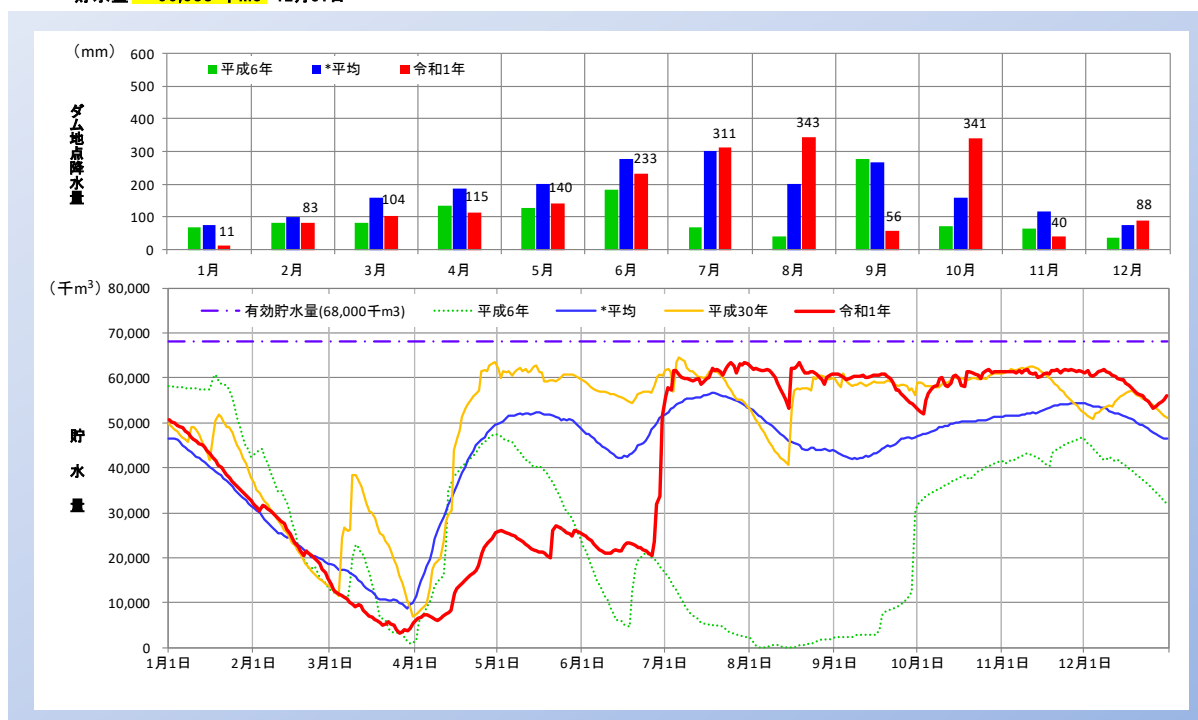
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
<b>木曽川水系</b>					
牧尾ダム	68,000	56,088	<b>82.5</b>	68.5	+ 14.0
阿木川ダム	22,000	22,000	<b>100.0</b>	86.6	+ 13.4
味噌川ダム	31,000	31,000	<b>100.0</b>	95.2	+ 4.8
岩屋ダム	61,900	61,900	<b>100.0</b>	94.4	+ 5.6
<b>豊川水系</b>					
宇連ダム	28,420	25,270	<b>88.9</b>	63.5	+ 25.4
豊川用水全体	51,820	46,326	<b>89.4</b>	76.9	+ 12.5
<b>矢作川水系</b>					
矢作ダム	65,000	23,500	<b>36.2</b>	45.9	△ 9.7
羽布ダム	18,461	12,560	<b>68.0</b>	69.6	△ 1.6

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値  
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

#### 牧尾ダムの貯水量曲線

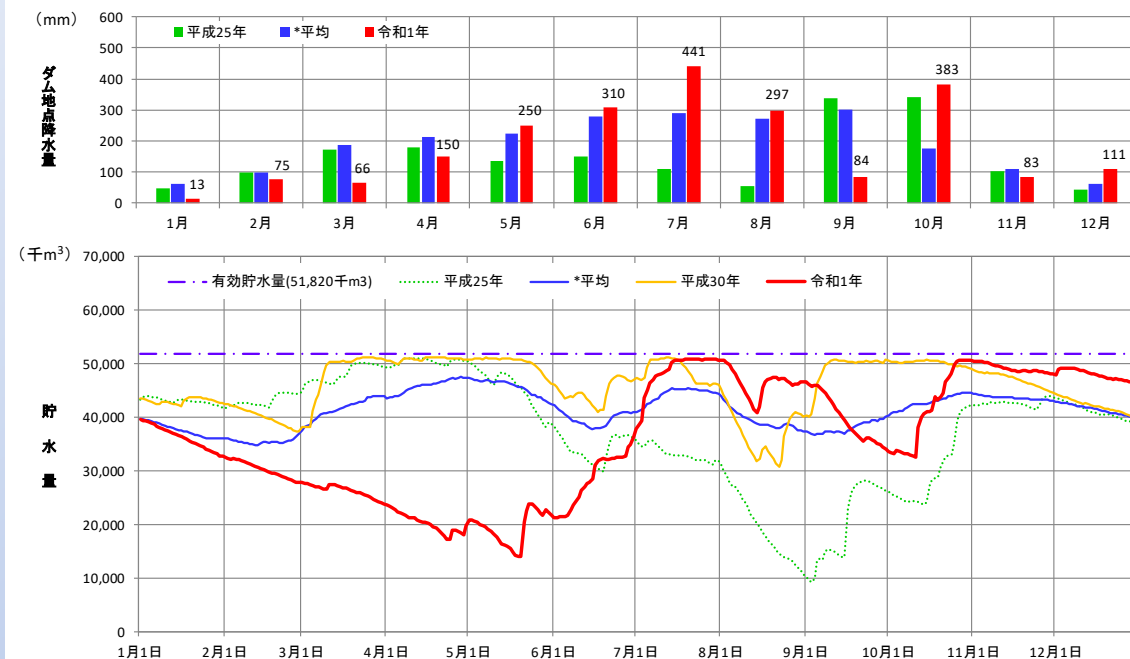
貯水量 **56,088 千m3** 12月31日



\*平均: 昭和37年1月から平成30年12月  
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

### 豊川用水全体の貯水量曲線

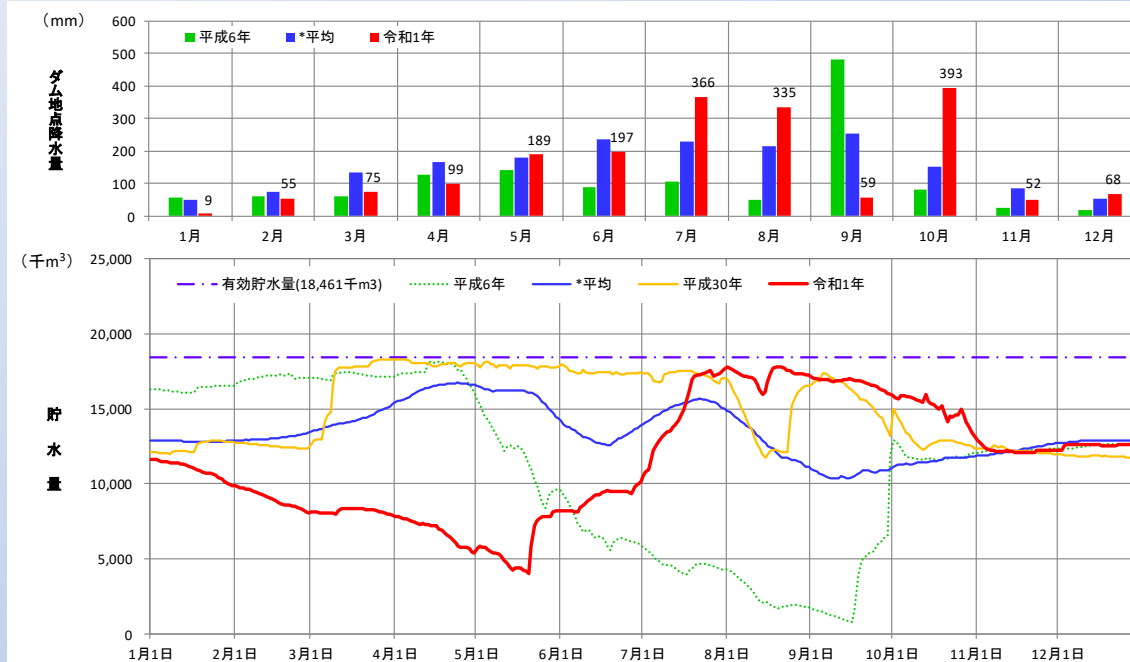
貯水量 **46,326 千m<sup>3</sup>** 12月31日



\*平均: 平成14年4月から平成30年12月 (雨量は昭和43年4月から平成30年12月)  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

### 羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **12,560 千m<sup>3</sup>** 12月31日



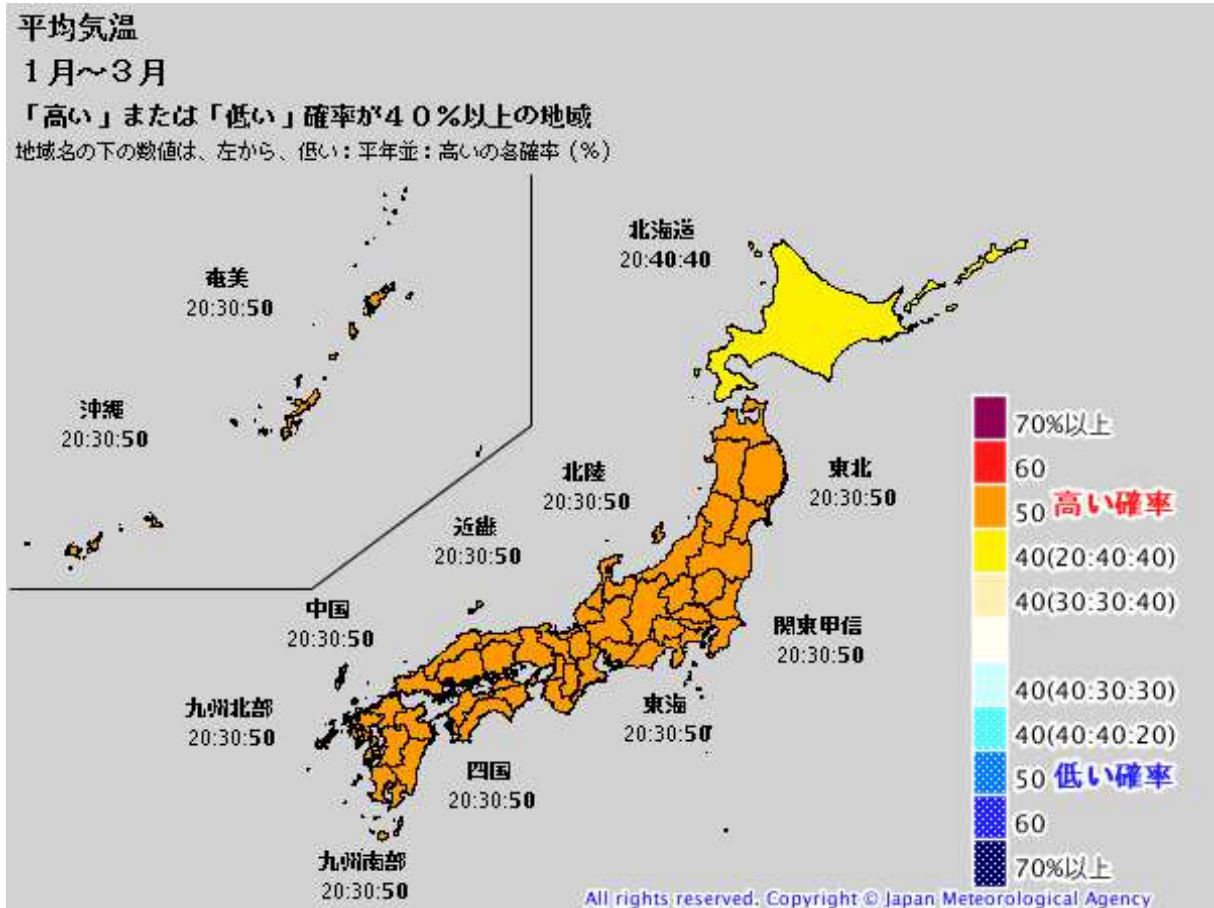
\*平均: 昭和39年1月から平成30年12月  
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

## (2)東海地方の3か月予報(1月~3月)

(名古屋地方気象台 令和元年12月25日発表資料を基に作成)

### ① 気温

東海地方の3か月全般(1月~3月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

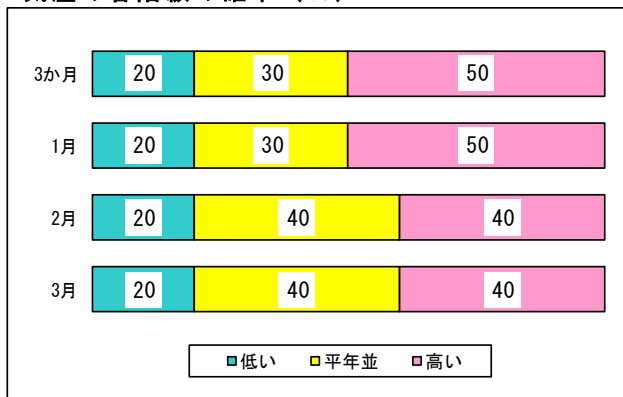


同様に、1月から3月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、1月は[+3]、2月と3月は[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

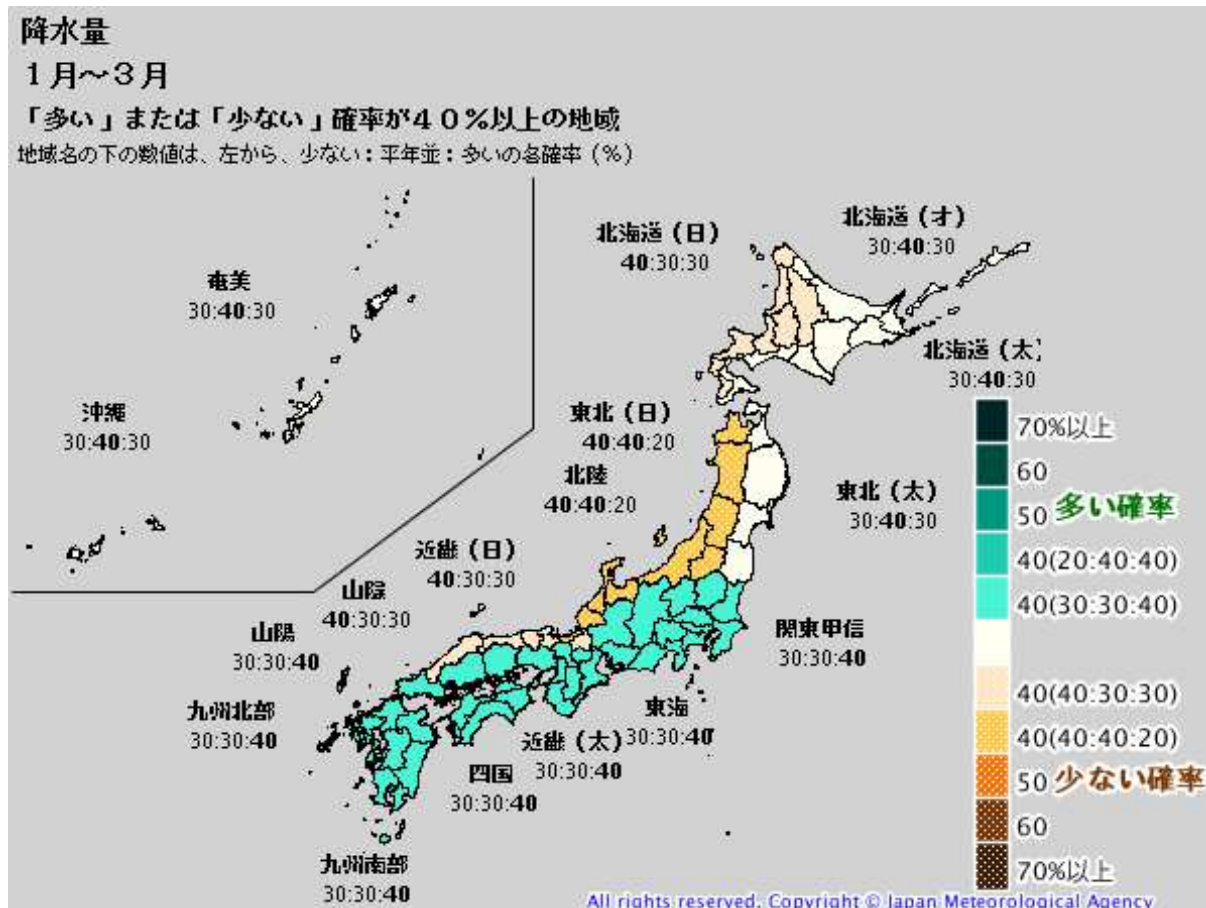


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	1月	2月	3月
高い	+5	: : 70				
	+4	: : 60				
	+3	: : 50	●	●		
	+2	20:40:40			●	●
	+1	30:30:40				
低い	0					
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					

## ② 降水量

東海地方の3か月全般（1月～3月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

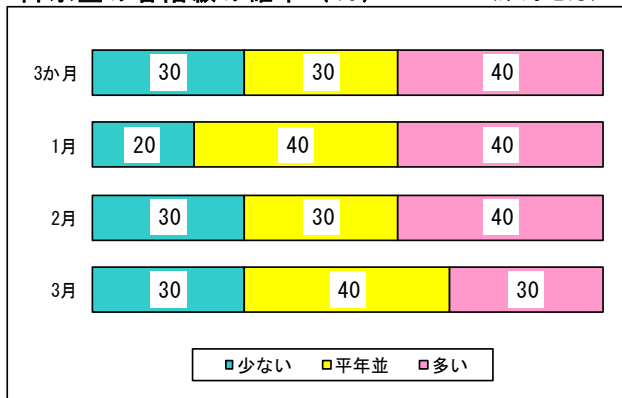


同様に、1月から3月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、1月は[+2]、2月は[+1]、3月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	1月	2月	3月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40		●		
	+1	30:30:40	●		●	
0					●	
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				